

# 国立大学附属病院臨床研究推進会議 第9回総会シンポジウム

開催日時：2021年2月12日（金）15時30分～18時00分

開催形態：Web Meeting

（以下、敬称略）

開会挨拶

国立大学病院長会議研究担当正担当校 東京大学医学部附属病院長

国立大学附属病院臨床研究推進会議 会長

瀬戸 泰之

## 2. シンポジウム

テーマ：「がんゲノム医療の推進に向けて」

（演題）

### 第1部

座長：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科分野

前田 嘉信

名古屋大学医学部附属病院化学療法部・先端医療開発部

安藤 雄一

#### (1) がんゲノム医療推進に向けた取組について

演者：厚生労働省健康局 がん・疾病対策課

市村 崇

#### (2) がんゲノム医療に向けた遺伝子パネル検査とコンパニオン診断薬の規制の動向

演者：医薬品医療機器総合機構医療機器ユニット体外診断薬審査室

矢花 直幸

#### (3) がんゲノム医療の体制構築の現状・課題

##### ① がんゲノム医療と生殖細胞系列バリエーションへの対応

演者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻腫瘍制御学講座 平沢 晃

##### ② 保険診療として行うがん遺伝子パネル検査の現状と課題

演者：名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター

森田 佐知

##### ③ 熊本大学病院（連携病院）のがんゲノム医療への取り組みと課題

演者：熊本大学大学院生命科学研究部臨床病態解析学講座

松井 啓隆

## 第2部

座長： 熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学講座 荒木 栄一  
名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部 水野 正明

(4) C-CAT (がんゲノム情報管理センター) が収集した医療情報の臨床研究への活用

演者：国立がん研究センターがんゲノム情報管理センター情報管理室 須藤 智久

(5) がんゲノム医療における新たな治療選択肢

① 国立がん研究センター中央病院の事例

演者：国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 下井 辰徳

② NRG1 融合遺伝子陽性固形癌に対する治療開発

演者：名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野 森瀬 昌宏

(6) がんゲノム医療に向けた AMED 革新的がん医療実用化研究事業の現状と方向性

演者：国立病院機構名古屋医療センター 堀田 知光

閉会挨拶 (17時55分～18時00分) <5分>

病院長会議研究担当副担当校 京都大学医学部附属病院長 宮本 享